



2021年6月16日
西日本旅客鉄道株式会社

経済産業大臣からDX認定制度におけるDX認定事業者として認定されました！！

DX認定制度は2020年5月に施行された「情報処理の促進に関する法律の一部を改正する法律」に基づく経済産業大臣による認定制度です。この制度は、「デジタルによって自らのビジネスを変革する準備ができている状態である企業」に対してDX認定事業者として認定が行われるものですが、この度、当社が2021年6月1日付でDX認定事業者として認定されました。関西の鉄道事業者では初、鉄道事業者全体としては2社目の認定となります。

これは当社がデジタル技術による企業変革を果たすための取り組みである2020年10月に発表させて頂いたJR西日本グループデジタル戦略の策定に始まり、デジタルソリューション本部を中心とした戦略推進体制の構築、様々な情報発信ならびにセキュリティ対策といった一連の取り組みが評価されたものと考えております。

引き続きグループデジタル戦略を推進することにより、「人々が出会い、笑顔が生まれる安全で豊かな社会の実現」というめざす未来に向けて、当社グループ一体となって地域・社会のみなさまと新しい価値を創り出し、またそのプロセスを通じた業務変革を実現してまいります。

＜2020年10月発表 JR西日本グループ中期経営計画見直しーJR西日本グループデジタル戦略ー＞

デジタル技術によりJR西日本グループが持つ豊富で多彩なデータの利活用を進め、駅や店舗、地域のリアルな体験へとつなげることで、新しい価値を生み、提供し続け、西日本エリアの活性化に貢献、さらにそのプロセスを通じた業務変革を推進

＜デジタル戦略の軸 ～3つの再構築～＞

デジタル技術とグループデータの利活用 (データ利活用基盤等整備)	グループ一体化・外部連携 (会員・ポイント共通化)	変化対応力・イノベーションを生み出す力 (カルチャー×組織・仕組×人材)
① 顧客体験の再構築 (お客様ニーズに応じたサービスのあり方の追求)	■ JR西日本グループの全てのサービスの一体化、外部パートナーとの連携 ⇒ 一人ひとりのお客様のニーズに合わせた新しい価値を連続的に提供 ⇒ MaaSアプリ(WESTER, setowa)、モバイルICOCA(仮称)、e5489等のサービス拡充	
② 鉄道システムの再構築 (技術ビジョンの実現)	■ 持続可能な鉄道システムの構築、さらなる安全性向上・安定輸送の追求 ⇒ 運行オペレーションの変革やメンテナンスのシステムチェンジ(CBM)への挑戦	
③ 従業員体験の再構築 (働き方改革)	■ 働く環境のデジタル化・ICT活用を促進 ⇒ 社員の働き方改革(モチベーション向上、成果を効率的かつ高頻度に生み出す仕組みづくり)	

＜JR西日本グループデジタル戦略のめざす未来＞

デジタル技術がグループ、外部をつなぎ新しい価値を生み出すことで、人々がつながり、笑顔が生まれる、安全で豊かな社会

今回ご案内の取り組みは、SDGs目標の8番、9番、11番、17番に貢献するものと考えています。



JR西日本グループは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

